

大塚だより

調布大塚小学校

学校は地域の防災センター

副校長 東 みどり

- ・学校は 家族集まる 避難場所
- ・訓練で 技術重ねて 命を守る

この句は、消防署の防災標語コンクールに応募した六年生の作品です。三月の地震を機に、今年ほど自然災害や防災に関心が高まったことはないでしょう。保護者の皆さまには、児童の引き取りをはじめ、防災・安全へのご協力、いつもありがとうございます。

東日本大震災から、ちょうど半年後の九月十一日に、調布大塚小学校避難所訓練と田園調布消防署「防災・救急フェア」が開催され、本校児童・保護者や地域の皆様など二百名以上が参加されました。当日は、消防団・市民消防隊・消防署の方々による放水の模範演技の他、区の防災課の起震車・煙ハウスの地震や火事を体験できるコーナーが校庭に設けられました。また、五十嵐田園調布一丁目東自治会長が「阪神・淡路大震災で、怪我を負って助け出された人の八割は、地域の住民の手によるものでした。」と挨拶の中で語っていたように、避難所スペース体験、AEDの講習、簡易トイレ組立体験など、防災の主体者は地域住民との視点に立った訓練が体育館で行われました。

学校は災害時の避難所としての役割を担っています。



小型ポンプ車 乗車体験コーナー

のようなハード面の他、ソフト面では、避難所運営する調布大塚小学校避難所運営協議会があり、地元調布大塚自治会・田園調布一丁目東自治会・田園調布特別出張所・本校PTAが担っています。協議会は、総務・計画・施設管理・物資管理・救護の五つの部会から構成されています。毎年の避難所訓練の企画・運営はもとより、学校が実際に避難所となった場合を想定して、避難者の受け入れ、場所の割り振り、生活のルールなどマニュアルを策定しているのも避難所運営協議会です。こうした平時の備えがあることを協議会にかかわるようになって、私は強く意識しました。

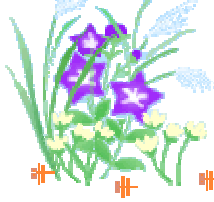
今回の訓練を通して、学校は、地域の防災センターとしての役割がますます高まっています。学校は毎月の避難訓練や様々な機会を通して、子どもたちが将来、地域の防災の担い手となる意識と態度を育てたいと思います。また、十月の運動会、十一月の学校公開、十二月の学芸会と、地域の皆様に日頃から学校に足を運んでいただき、親しんでいただけるよう努力を重ねてまいります。

す。体育館や教室の一部が避難所として活用できるように、水・缶詰などの食糧、毛布、車椅子、簡易トイレ、小型発電機などが校内の一教室に備蓄倉庫として収められています。

十月の行事予定

一日(土)	運動会	×	放課後遊びなし
二日(日)	運動会予備日	◎	校庭開放日
三日(月)	振替休業日		
五日(水)	英語活動		
六日(木)	社会科見学(六年)	◎	
七日(金)	避難訓練		
九日(日)	◎		
十日(月)	体育の日		
十一日(火)	安全指導		
十二日(水)	視力検査(一・二年)		
十三日(木)	視力検査(三・四年)		
十四日(金)	薬物乱用教室(六年) 教育実習終	◎	
十六日(日)	田園調布グリーンフェスタ	◎	
十七日(月)	委員会活動		
十八日(火)	個人面談(午前授業)		
十九日(水)	個人面談(午前授業)		
二十日(木)	個人面談(午前授業)	◎	
二十一日(金)	個人面談(午前授業)		
二十二日(土)	補習教室		
二十三日(日)	◎		
二十四日(月)	クラブ活動		
二十五日(火)	校内研究二年一組以外午前授業	×	
二十六日(水)	英語活動		
二十七日(木)	五年移動教室前説明会	◎	
二十八日(金)	個人面談(一年)		
三十一日(月)	生命尊重週間始・クラブ活動		
	スクールカウンセラー相談日は毎週火曜日です。		

*暑さ対策のための児童の水筒持参は、運動会終了をもって終わります。特別な事情がある方は、担任まで連絡帳でご連絡ください。



低学年

「ユイユイ エイサー」

一年担任 渡辺 希

「イーヤ！」「ハイヤ！イヤササ！」と、元気いっぱいのかげ声ではじまるのは、一、二年生の「ユイユイエイサー」です。手作りのカラフルな太鼓とばちを手に、リズムに合わせて入場します。一曲目は、「ユイユイ」という曲で、題名の通り「ユイユイユイ！」と言う歌詞に合わせて軽快に踊ります。太鼓と足を左右にあげたり、くるっと回ったり、早いテンポにしっかりとりのつて踊ります。笑顔で楽しそうに踊る姿がとてもかわいらしいです。

もう一曲は、「あしびな」です。伝統的な沖繩民謡に合わせてかけ声など入れながら、リズムよく踊ります。腕の振り方や、足でテンポをとるなど、とても難しいのですが、子どもたちは一生懸命覚えて練習を重ねてきました。当日は、頭に「サージ」という布を巻き、衣装をキメて踊ります。かわいい低学年の演技をお楽しみください！

その他に、短距離走と一年生は玉入れ、二年生は大玉ころがしがあります。みんな全力で競技にも取り組んでいます。一年

ユイユイ エイサー
練習風景



生は初めての運動会です。わくわくときどき練習に励み明日を楽しみにしてききました。二年生は一つ先輩として良いお手本になっています。一生懸命に取り組む低学年に、あたたかい声援をよろしくお願いします。

中学年

「孫悟空の大決戦」

四年担任 今井 光代

今年の三、四年生の演技は「孫悟空の大決戦」！ドラゴンボールを追い求めて、孫悟空が旅をしています。それぞれオリジナルの「にようい棒」をまわしたり、アンテナやブリッジ、V字バランスをつ

竜の玉送り
練習風景



くつたりと見所はたくさんあります。その中でも子どもたちが一番元気いっぱい行うのは少林寺です。「はっ！！」と声を出しながらおもいきり行う少林寺を楽しみにしててください。

団体競技では、竜の玉送りを行います。紅白それぞれのチームに分かれて、金の玉、銀の玉を竜の頭まで運びます。途中で円を右に左に、気持ちに合わせて回る方向に気をつけて運んでいきます。最後まで全員が協力しながら競技を行います。

元気いっぱいに行う三、四年生に大きな声援をお願いします。

高学年

「組ラン★2011」

六年担任 本多 裕太

高学年の演技は、五・六年生が一緒に踊る「南中ソーラン」と六年生の「組み体操」です。南中ソーランは、毎年六年生が五年生に踊り方を教え、運動会で一緒に踊ります。運動会委員会を六年生の代表で結成し、練習計画や踊る隊形など子どもたちが考え、進めてきました。六年生は、先輩方の伝統を後輩に伝え、五年生は踊り方を一生懸命覚えようと、休み時間も練習してきました。

「組ラン★2011」
練習風景



組み体操は六年生にとつて、小学校生活最後の運動会です。六年生は、最高の運動会にしようと思いを立てて頑張ってきました。技の練習には、一学期から取り組み始めました。夏休みの間も、できるようにになりたいと練習に励んだようです。この組み体操では、六年間の小学校生活での成長を表現したいと思います。できなかったことでも努力し、できるようにならうとする姿、最後まであきらめず挑戦する姿、大切な仲間と協力し一つの演技を完成させる姿など、子どもたちの六年間の成長を見ていただきたいと考えています。

高学年は、演技や競技だけでなく、運動会に向けて校庭整地をしたり、係の仕事をしたりと運動会の裏舞台でも頑張ってきました。ぜひ、いろいろな場面で活躍する姿を見て、励ましの言葉をかけていただきたいと思います。そして大きなご声援をお願いします。